

# いのちをまもるために

## ～避難訓練 非常食～

1995年1月17日、みんなの住むここ姫路も阪神淡路大震災で、大きく揺れたと記憶に残る方、ニュースなどで見て知っている方も多いかと思います。もしかすると、お知り合いに被災された方もいるのではないのでしょうか？災害は、誰にでも、起こりうることでいつ起こってもおかしくないことです。

瑠璃よこはまこども園でも1月17日に、地震→火事を想定しての避難訓練を行い、1月22・23日には、非常食のご飯を食べてみることにしました。



給食の先生に目の前で、作り方を教えてもらいました  
今回は、お湯を入れて作りましたよ！

どういうときに食べるものか、子どもたちに伝えると、出来上がりを真剣に待っていました。



今回は、3～5歳児クラスで、実際に非常食を作る様子を見ました。

食べてみたのは、2～4歳児。

味は・・・決して、「とってもおいしい！」という食べ物ではありませんが、非常な事態では、とても有難いものですね。これを機に毎日ご飯が食べられることにも感謝したいです！

園でも、非常食を保管しています。ご家庭でも用意しましょうね！



食べる機会がないことを祈りますが、南海トラフの地震が起こる確率がとても高いと言われている今日…  
非常食の作り方や味に少しでも慣れておくことが、もしもの際にとても役に立つと考え、子どもたちとこういった機会を作っています。